

町長と地域住民との懇話会

- ・五戸地区 2月5日(月)10:00～ 町立公民館
- ・倉石地区 " 13:30～ 倉石コミセン
- ・浅田地区 2月6日(火)10:00～ 浅水活性化センター
- ・豊間内地区 " 13:30～ 豊間内地区コミセン
- ・川内地区 2月7日(水)10:00～ 瑞穂館



笑顔の奥に感謝と決意

五戸町成人式

◆主な内容◆

- | | | | |
|-------------------|----|---------------------------|----|
| ・新年のごあいさつ | ② | ・五戸総合病院 2月の医師一覧 | ⑦ |
| ・五戸町表彰式 | ③ | ・五戸町臨時職員募集 | ⑧ |
| ・五戸町成人式 | ④ | ・五戸町奨学生候補者募集 | ⑨ |
| ・介護予防「食事のできる介護予防」 | ⑤ | ・入札参加資格審査申請受付 | ⑩⑪ |
| ・町議会 第30回定例会 | ⑥⑦ | ・郷土探訪「古里の巨樹を訪ねて(釜野沢・豊間内)」 | ⑫ |

新年の ごあいさつ



五戸町長
三浦正名

町民の皆様、あけましておめでとございます。本年もよろしくお願い申し上げます。穏やかな天候に恵まれた正月でありましたが、五戸町におきましても、今年1年穏やかな年であってほしいものがあります。

くり計画」も当初の計画よりはスロウダウンしているものの各種事業には着実に取り組んでおります。一方、地元の経済でありませんが、農業について、稲作は発表された作況指数はともかく品質が悪く、また長いものはじめとした野菜は低価格が続き、農家の皆さんからは、ため息が漏れてきました。商工業も中央の景気回復とはほとんど無縁のようで、いわゆる地域格差を実感したと

ころであります。さて、今年の町行政であります。今年には計画段階から実施段階に移る事業が多い年です。一つ目は、既に着工している新学校給食センターであります。倉石地区に完成し、4月より供用開始となります。二つ目は、豊間内地区のほ場整備事業ですが、国道454号バイパスと浅水川河川改修と併せて本格着工となります。

三つ目は、いわゆるベッドタウン構想ですが、第一段階の仮称「上市川団地」は今年から本格的な造成工事に入ります。四つ目は、保育料の半額化であります。これは少子化対策の一つであります。公立保育所の統合・民営化が完了する見通しとなりましたので、今まで暫定的に25%引き下げとしていたものを4月から50%程度まで引き下げるものであります。その他、現在進行しているひばり野住宅建替事業、上市川の桜沼整備事業は継続して

まいります。このように、大きな事業が着工あるいは完了する年ではありませんが、町の財政負担を極力軽減するために、国・県からは多大の協力を頂き、また合併特例債や各種制度を有効活用するものであります。ところで、ここ1、2年が五戸町の財政にとって正念場を迎えます。私が以前から言っておりますとおり、五戸町の財政的最大の合併効果が出てくるのは合併して4、5年先であります。ここを乗り切れば財政的な明るさが見えてくるものと思えますが、そのためにも行財政改革をさらに推し進め、自主財源に乏しい町ながらも、町民の皆様にお約束した「合併まちづくり計画」を一步一歩確実なものにしてまいりたいと考えております。皆様方には、今後とも御理解御協力をよろしくお願い申し上げます。最後に、皆様方の御多幸御活躍をお祈りいたしまして、新年のあいさつとさせていただきます。

- 昭和22年(1947年) 日本国憲法施行
- 共同募金運動開始
- 昭和34年(1959年) 皇太子様、美智子様ご成婚
- 伊勢湾台風
- 昭和46年(1971年) カップヌードル発売
- 「仮面ライダー」放映
- 昭和58年(1983年) ファミリーコンピュータ発売
- 東京デイズニールランド開園
- 平成7年(1995年) 阪神大震災
- 地下鉄サリン事件
- 野茂英雄投手、大リーグで新人王

亥年の 豆知識

「亥」の字は豚の全身に行き渡った骨組みを表す象形文字です。「全部に行き渡る」という意味から、十二支の最終を表しています。

また、「亥」は「闔」に転じて「閉ざす」の意味で、草木の生命力が種の中に閉じ込められた状態を表す、という説もあります。

【亥年の出来事】

- 昭和22年(1947年) 日本国憲法施行
- 共同募金運動開始
- 昭和34年(1959年) 皇太子様、美智子様ご成婚
- 伊勢湾台風
- 昭和46年(1971年) カップヌードル発売
- 「仮面ライダー」放映
- 昭和58年(1983年) ファミリーコンピュータ発売
- 東京デイズニールランド開園
- 平成7年(1995年) 阪神大震災
- 地下鉄サリン事件
- 野茂英雄投手、大リーグで新人王

公共に尽くした方々を表彰

五戸町表彰式

町では1月4日、町立公民館で平成19年五戸町表彰式を行いました。

町表彰条例に基づき、町政発展に寄与した方やさまざまな分野で町民の模範となる活動をした方など18人(功労者12人、善行者6人)に三浦正名町長から表彰状と記念品が贈られました。

受章者は次のとおりです。(敬称略)



受章者の皆さん、おめでとうございます

氏名	功績
中村喜一 (石仏 74歳)	多年にわたり、消防団分団長等として消防行政の向上に貢献
手倉森喜志郎 (中市 72歳)	多年にわたり、町議会議員等として町政の伸展に貢献
三浦榮一 (川原町 78歳)	多年にわたり、町広報紙に郷土探訪等連載すると共に、流れる五戸川地方の歴史や文化の発掘伝承に貢献

氏名	功績
風穴喜悦 (石呑 61歳)	多年にわたり、消防団副団長等として消防行政の向上に貢献
高村道雄 (一ノ坪 71歳)	多年にわたり、民生委員児童委員として地域住民の福祉向上に貢献
若林昭守 (石呑 70歳)	多年にわたり、納税貯蓄組合長として納税思想の普及高揚に貢献
赤坂進敏 (北向倉石 77歳)	多年にわたり、納税貯蓄組合長として納税思想の普及高揚に貢献
三浦吉五郎 (下大町 73歳)	多年にわたり、納税貯蓄組合長等として納税思想の普及高揚に貢献
三浦義平 (川原町 75歳)	多年にわたり、納税貯蓄組合長等として納税思想の普及高揚に貢献
石亀勝丸 (志戸岸 78歳)	多年にわたり、納税貯蓄組合副組合長として納税思想の普及高揚に貢献
福田正一 (上大町 82歳)	多年にわたり、納税貯蓄組合副組合長として納税思想の普及高揚に貢献
村越郁哉 (博労町 71歳)	多年にわたり、納税貯蓄組合副組合長として納税思想の普及高揚に貢献
長峯芳哉 (荒町 78歳)	多年にわたり、行政連絡員として町政の伸展に寄与
川崎孝光 (切谷内 54歳)	多年にわたり、五戸地区交通指導隊員として交通事故防止と交通安全思想の普及に寄与
佐々木英光 (池ノ堂 51歳)	多年にわたり、五戸地区防犯指導隊員として防犯思想の普及高揚に寄与
川村定之助 (下新井田 59歳)	多年にわたり、五戸地区防犯指導隊員として防犯思想の普及高揚に寄与
小田公征 (館町 41歳)	多年にわたり、納税貯蓄組合長として納税思想の普及高揚に寄与
梅津重良 (中市 82歳)	多年にわたり、納税貯蓄組合長として納税思想の普及高揚に寄与

新春の風を切つて

走り初め

1月3日、ひばり野公園で第25回五戸町新春マラソン大会(大会長・尾形幸男五戸陸上競技協会会長)が開催されました。

当日は穏やかな天候に恵まれ、町内や近隣市町村などから老若男女48人が参加。2、3、5kmの各コースから自分に合うものを選び、思い思いに「走り初め」を満喫していました。

2kmコースには親子連れの参加者も多く、中には半そで姿で元気いっぱい走る子どもも見られました。



元気に走る参加者たち

はたち 二十歳の門出

五戸町 成人式

平成19年五戸町成人式が1月7日、町立公民館で開催されました。対象者316人（男性157人、女性159人）のうち238人が参加し、社会人としての第一歩を刻みました。

町では平成12年度から、新成人たちが自ら実行委員を務め、式の企画運営を行っています。今回は赤坂優太さ

んが7代目実行委員長を、高見若菜さん、下村絢子さん、松坂美幸さん、前田巧さん、中村萌奈美さんらが実行委員



決意を述べる赤坂優太さん



を務めました。

式典では、三浦正名町長が「先人が長い歴史の中で勝ち取ってきた権利を粗末にせず、義務を果たすことを期待しま

す」と式辞を述べ、赤坂実行委員長が「未来に全力で立ち向かい、自分で納得できる、誇りに思える人生を送りたい」と決意を表明しました。

アピル五戸に会場を移して行われた祝賀パーティーには恩師も多数参加し、思い出話に花が咲いていました。

無病息災願ひ

裸参り

元旦午前0時。凍てつく寒さの中、まわし姿で街を駆け抜ける男たち！

56回目を数える川原町青年団（石田隆彦団長）の裸参りが今年も行われました。川原町自治会館前を出発した一行は「ワッショイ、ワッショイ」の掛け声を響かせ、稲荷神社、神明宮、八幡宮の三社を参拝。今年1年の無病息災と安全を祈願しました。

五戸高校付近では町民有志による「第9回ゆく年くる年花火大会」も開催され、夜空に咲く大輪が初もうでに訪れた人々を魅了しました。



初もうで客に迎えられる裸参りの一行

五戸町子育てメイト「春の親子クラブ」

子育て奮闘中の皆さん、子育てメイトと一緒に親子で楽しい一時を過ごしませんか

うれしい ひなまつり会



前回の「ひなまつり会」

- 日時 平成19年2月23日(金)10時～12時
- 場所 町立公民館 小ホール
- 対象 0歳～就学前の子どもと保護者(祖父母の方も大歓迎です)
- 参加費 1人100円(おやつ代)
- 申し込み 2月16日(金)までに子育てメイトまたは役場福祉課まで
☎62-2111 内線253

又重小児童が 2泊3日の通学合宿



郷土料理“ひつつみ”を作る児童

このほど、倉石又重字古川代の自治会館「しらかば」で又重小学校の5、6年児童23人が2泊3日の通学合宿を体験しました。

地元の人々と共同生活をしながら通学するもので、食事作りを学んだり、地域の人と交流を深めるのが目的。

合宿にはテレビやゲーム、おやつはありません。自由時間はお年寄りとおやとりなどを楽しんだり、宿題を見ても良かったりしていました。食事作りでは、児童が協力者の手ほどきを受けながら、地元産の野菜を使っていろいろな献立に挑戦しました。

五戸でスママス クリスマス

イルミネーションで彩られた中心商店街で12月23日、クリスマスイベント「五戸でスマス・クリスマス」が開催されました。

歩行者天国となった会場では、来場者が温かい郷土料理で暖を取りながら、三輪車競走や空き缶積み上げ競争などのゲーム、クリスマスソングの合唱を楽しみました。

当日はタウンズ・イルミネーションコンテストの表彰式も行われました。各部門の入賞者は下記のとおりです。

(敬称略)



サンタさんから来場者にプレゼント



ベストイルミネーション賞 高谷統司さんの作品

総合部門

ベストイルミネーション賞	高谷 統司
グッドタウン賞	コーヒー&軽食UN
ベストツリー賞	古川代自治会
イメージアップ賞	旭クリーニング
アイディア賞	(資)鳥金商店
ファンタスティック賞	荒屋敷煎餅店
ベストマッチ賞	柏村美容室
メルヘン賞	山田自治会
ファンタジー賞	堀合 弘志

団体の部

最優秀賞	太田自治会
優秀賞	北向自治会(倉石)
奨励賞	谷地中自治会 館町自治会

企業の部

最優秀賞	平野毛糸店
優秀賞	五戸郵便局
奨励賞	フリータイム25時 角濱 酒店

個人の部

最優秀賞	田代 一郎
優秀賞	田中 貞二

議会ニュース

町議会定例会(第30回)が12月7日から12日まで6日間の会期で開催されました。今回の議会で議決された27件の議案のうち、主なものを紹介します。

▼青森県後期高齢者医療広域連合の設立について
国の法律により、青森県後期高齢者医療広域連合を設立します。

▼青森県消防補償等組合規約の全部変更について、ほか6件
青森県内の市町村などで組織する4つの一部事務組合(青森県消防補償等組合、青森県市町村税滞納整理組合、青森県市町村等非常勤職員公務災害補償等組合、青森県自治会館管理組合)を統合し、4月1日付で青森県市町村総合事務組合に承継します。

▼土地改良事業の施行について
町が事業主体となり、蛭川土地改良区の基盤整備を行うこととしました。平成19～21年度に水路241mを整備します。

▼五戸町病院事業の設置等に関する条例(一部改正)
病院の入院室料に特2床室(1日1,575円)を加えました。

▼平成18年度補正予算
一般会計

歳入歳出それぞれ2億4,740万1千円を追加し、予算総額を96億9,978万4千円としました。
歳出の主なものはこちらのとおりです。

- ・重度心身障がい者医療給付費 1,726万円
- ・介護保険特別会計繰出金 1,137万円
- ・病院事業会計負担金 2億円
- ・病院事業会計健診業務負担金 855万円
- ・除雪機械借上料ほか除雪対策費 1,136万円



五戸総合病院

地域総合医療の拠点に



●五戸総合病院医師一覧表（2月）

診療科	職名	医師名	備考
内科	副院長	新井田修久	
	科長	田口順	
	副院長	對馬清人	
	副院長	東山明弘	水曜日
	非常勤	三浦昌人	木曜日
	非常勤	大根田昭	第1・3火曜日
外科	院長	蝦名宣男	
	診療局長	渡部秀一	(科長)
	医長	原田昭彦	
	非常勤	中村啓之	
産婦人科	副院長	井戸川敏彦	
小児科	科長	笹野拓也	第2・4金曜日
	非常勤	(弘前大学)	
整形外科	科長	三上靖隆	
	非常勤	(弘前大学)	金曜日・土曜日
脳神経外科	科長	深瀬栄一	(医療技術局長)
眼科	非常勤	藤原貴光	木・金曜日
		広瀬由紀	月曜日
耳鼻いんこう科	非常勤	袴田真理子	火曜日
		袴田真理子	木曜日
		丸屋信一郎	第2・4金曜日
皮膚科	非常勤	(東北大学)	木曜日

※曜日ごとの外来診療にあたる医師名は、各科外来受付に表示してあります。
※都合により変更になることがあります。

●12月の診療科別患者数

区分	診療科	内科	外科	産婦人科	眼科	小児科	耳鼻科	整形外科	脳外科	皮膚科	計
		外来	4,460 (4,438)	568 (610)	655 (667)	1,029 (1,070)	521 (426)	581 (657)	1,926 (1,871)	719 (730)	172 (196)
患者数	入院	2,786 (2,934)	503 (499)	224 (279)	51 (41)	53 (74)	0 (0)	536 (615)	386 (421)	0 (0)	4,539 (4,863)
4月からの延患者数	外来	39,039 (39,581)	5,776 (6,191)	6,195 (6,064)	9,101 (9,127)	3,503 (3,490)	5,351 (6,302)	17,549 (18,024)	6,626 (6,359)	1,773 (1,788)	94,913 (96,926)
	入院	24,060 (24,566)	3,524 (3,620)	2,324 (2,835)	361 (317)	422 (538)	0 (0)	4,056 (4,842)	3,636 (3,731)	0 (0)	38,383 (40,449)

※ 入院 = 毎日24時現在の在院患者延数 + 毎日の退院者数 () = 昨年度同期

・八戸地域広域市町村圏事務組合負担金△791万円
・道路災害復旧工事費 7,845万円
これらの財源は国庫支出金、繰入金、諸収入、町債などを充当します。

●老人保健特別会計

歳入歳出それぞれ887万7千円を追加し、予算総額を23億3,771万8千円としました。

●国民健康保険特別会計

歳入歳出それぞれ595万5千円を追加し、予算総額を26億3,200万5千円としました。

●介護保険特別会計

歳入歳出それぞれ9,623万3千円を追加し、予算総額を18億6,602万7千円としました。

●下水道事業特別会計

歳入歳出それぞれ463万5千円を追加し、予算総額を6億2,525万6千円としました。

●農業集落排水処理施設事業特別会計

歳入歳出それぞれ38万1千円を追加し、予算総額を1億339万円としました。

●簡易水道事業特別会計

歳入歳出それぞれ180万4千円を減額し、予算総額を8,587万9千円としました。

●国民健康保険直診勘定特別会計

歳入歳出それぞれ189万4千円を追加し、予算総額を1億4,980万3千円としました。

●病院事業会計

・収益的収入31億2,929万4千円、収益的支出30億6,176万6千円としました。
・資本的収入1億8,632万2千円としました。資本的支出は補正せず2億6,006万8千円のまま、不足する7,374万6千円は損益勘定留保資金で補てんします。

情報ステーション



— 大空に夢をはこぶ町 —

町臨時職員募集

職種および採用予定人員

- ① 学校臨時技能主事 1人
- ② 学校給食センター臨時調理師 6人程度

応募資格

五戸町在住でおおむね40歳までの身体健康な方

雇用期間

平成19年4月1日から9月30日まで（ただし6か月を超えない範囲で更新あり）

賃金

①は日額5、300円、②は日額5、400円（共に雇用保険・社会保険あり）

面接の日時および場所

申し込み者に直接通知

申し込み期間

平成19年2月1日（木）から2月20日（火）まで

申し込み方法

所定の履歴書を教育委員会学務課（倉石分庁舎）に提出してください。

※履歴書用紙は学務課に備えてあります。

●問い合わせ先

教育委員会学務課
TEL 62-2111 内線 511

放課後児童クラブ指導員募集

採用予定人員 13人程度

●応募資格

五戸町在住でおおむね50歳までの心身共に健康な方

※特定の免許・資格は必ずしも必要ではありません。

●雇用期間

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

●賃金

児童にかかわる有資格者（教員・保育士など）

時給800円

その他 時給650円

●勤務時間

・月々金曜は午後2時（授業終了後）から6時まで

・土曜および長期休業期間は午前8時から午後6時まで

※勤務日は交代制。日祝祭日、お盆、年末年始は休み。

●勤務先

なかよしクラブ（五戸小学校）、にこにこクラブ（上市川小学校）、切谷内児童クラブ（現切谷内保育所）、石沢児童クラブ（駒踊伝承館）、中市児童クラブ（倉

石中市児童クラブ館）、又重児童クラブ（又重児童クラブ館）

●面接の日時および場所

申し込み者に直接通知

●申し込み期限

平成19年2月23日（金）まで

●申し込み方法

申込書・履歴書に必要事項を記入のうえ、役場福祉課に提出してください。

※申込書・履歴書は役場福祉課・各支所にあります。

●問い合わせ先

役場福祉課
TEL 62-2111 内線 252

ごみの分別をしっかりと

資源ごみが正しく分別されずに出されるケースが増えていきます。ごみ分類表を確認のうえ、しっかりと分別して出しましょう（特にペットボトルとその他のプラスチックは混入しないこと）。

ごみ分類表をなくした方には、役場保健衛生課・各支所で差し上げています。

●問い合わせ先

役場保健衛生課
TEL 62-7958（直通）

町長と地域住民との懇話会

まちづくりについて、町長が町民の皆さんと語り合う懇話会を開催します。多数ご参加ください。（申し込み不要）

●対象

五戸町に住む一般町民

●日程

○平成19年2月5日（月）
・五戸地区

午前10時から

町立公民館 小ホール

・倉石地区

午後1時30分から

倉石コミュニティセンター

○平成19年2月6日（火）

・浅田地区

午前10時から

浅水活性化センター

・豊間内地区

午後1時30分から

豊間内地区コミュニティセンター

○平成19年2月7日（水）

・川内地区

午前10時から

瑞穂館

●問い合わせ先

役場総務課
TEL 62-2111 内線 215

五戸町奨学生 候補者募集

町では平成19年4月に高等学校、専門学校、大学などに進学する生徒・学生を対象に平成19年度五戸町奨学生を募集します。

●応募資格

- ・五戸町に住所を有する方
- ・高等学校、専門学校、大学に在学する方の保護者

- ・生徒・学生は人物、性行、学業成績が優良で健康な方
- ・生計上の理由により、学資負担が困難であると認められる方

●募集人員・貸与額

- ・大学・短大・専門学校 25人
 - ・高等学校 5人
- 月額6万円以内
月額2万円以内

●貸与期間

在学期間内（休学、留年期間内は除く）

●貸与利息

無利子

●償還期間

貸与終了月の1年後の月からとし、貸与を受けた月数の2倍の月数以内

●申し込み期間

平成19年3月1日（木）から3月30日（金）まで

※申込書類は教育委員会、役場住民課・川内支所・浅田支所にあります。

●問い合わせ先

教育委員会学務課
TEL 62-2111 内線512

青年国際交流事業に参加しませんか

内閣府では、将来を担う国際感覚豊かな青年を育成するため、さまざまな国際交流事業を実施しています。

現在、平成19年度の「国際青年育成交流」「日本・中国青年親善交流」「日本・韓国青年親善交流」「世界青年の船」「東南アジア青年の船」事業の参加青年を募集しています。詳しくは左記へお問い合わせください。

●問い合わせ先

青森県青少年・男女共同参画課
TEL 017-734-9224

・内閣府青少年育成ホームページ
URL <http://www.cao.go.jp/koryu>

検察審査会にご相談を

交通事故、詐欺、脅しなどの犯罪の被害にあい警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を裁判にかけてくれない。どうも納得ができない。このような方のために、検察官のした処分が正しかったかどうかを審査する機関として検察審査会があります。

相談は無料、秘密は守られますのでお気軽にご相談ください。

●問い合わせ先

青森地方裁判所八戸支部内
八戸検察審査会事務局
TEL 22-3104

シンポジウム開催のお知らせ

「やってみようグリーン・ツーリズム」

～五戸型グリーン・ツーリズムの実践に向けて～

○日時 平成19年2月17日（土）
13:30～16:30

○会場 倉石コミュニティセンター

役場農林課 TEL62-2111 内線415

税 申告はお早めに

所得税・住民税

所得税や住民税の申告は、納税者の方に1年間の収入や経費、これらを基に計算した所得金額や、扶養控除などの控除額の算定に必要な事項などを、税務署や町に申告していただくものです。

提出先は①所得税の確定申告書は税務署②住民税の申告書は町となっております。提出期限は共に**3月15日（木）**です。期限間際になると会場が込み合いますので、早めに申告するようにお願いします。

消費税・地方消費税

消費税は国の税金、地方消費税は県の税金ですが、これら2つを合わせて申告納税します。「消費税及び地方消費税の確定申告書」に税額などを記載して税務署に提出し、申告した消費税と地方消費税の合計額を納めていただきます。

個人事業者の申告・納税期限は**4月2日（月）**です。忘れずに申告・納税してください。

●問い合わせ先

三八地域県民局県税部
TEL 27-5111（代表）

2007 ビュッフェ出逢いパーティー

～春の訪れとともに素敵な出逢い～

立食形式でホテルの本格料理を堪能しながら、会話をお楽しみいただけます。

○日時 平成19年3月11日（日）15:00～

○会場 八戸プラザホテル
プラザアーバンホール

○対象 独身25歳以上の男女各20人（予約制）

○参加費 男性5,000円 女性2,000円

参加ご希望の方は**3月2日（金）**までにNPO法人少子高齢化対策支援協議会（☎019-634-1237 ☒npo@npo-npo.org）へお申し込みください。

問い合わせは、同協議会または役場企画振興課（☎62-2111内線234）まで。

共催 NPO法人少子高齢化対策支援協議会 五戸町

2月の行事予定

- 町民カレンダーと合わせてご利用ください。
- 行事についての問い合わせ
TEL62-2111 五戸町役場

- 5日(月)～7日(水)
町長と地域住民との懇話会
- 11日(日) フットベースボール交流大会
9:00～ 五戸ドーム
- 11日(日)・18日(日)
五戸町スキー教室
- 25日(日) 普通救命講習会
9:00～ 五戸消防署

2月の献血

- 献血であなた自身も健康管理**
検査サービスとして生化学検査結果をお知らせしています。

- 21日(水)
9:30～11:10 南部バス(株)
12:00～13:00 (株)阿部繁孝商店
14:30～16:00 大蔵工業(株)

2月の相談

相談は無料です

- 6日(火) 人権特設相談
13:30～16:00 社会福祉センター
- 13日(火) 行政相談
13:00～16:00 倉石コミュニティセンター
13:30～16:00 社会福祉センター
- 27日(火) 行政相談
13:00～16:00 倉石温泉
- 1日(木)～28日(水)
青森県司法書士会相続登記相談
県内の各司法書士事務所
※事前に電話のうえ、来所願います。
- 毎週木曜日
みんなの保健室(健康相談)
13:00～15:00 役場保健衛生課
- 交通事故移動相談
日程は相談者と調整 TEL017-734-9235

年1回、誕生月に検診を受けましょう

今年度から住民健康診査の申し込み票を送付しておりません。地区の保健協力員か、役場保健衛生課に直接電話でお申し込みください。

役場保健衛生課 TEL 62-7958

五戸町立学校給食センター 学校給食用物資納入業者指名申請受付

申請区分	学校給食用物資納入業者 ※納入場所は新給食センター(大字倉石石沢字雨原平39-1)、納入時間は当方の指定時間になります。
有効年度	平成19年度
受付期間	平成19年2月1日(木)～2月28日(水)
申し込み方法	町立学校給食センター備え付けの提出書類に必要事項を記入のうえ、持参または郵送してください。
問い合わせ・申し込み先	〒039-1532 五戸町字観音堂28-1 五戸町立学校給食センター TEL 62-2216

十和田地域広域事務組合 指名競争入札参加資格審査申請受付

申請区分 および 有効年度	・物品の製造請負および売買など(平成19年度) ・建設工事、測量・建設コンサルタントなど (平成19・20年度)
受付期間	平成19年2月1日(木)～2月28日(水)
提出書類	国土交通省統一様式または組合指定様式 ※組合ホームページでダウンロードできます。
問い合わせ・申し込み先	十和田地域広域事務組合 総務課 TEL 0176-20-8100 http://www.net.pref.aomori.jp/towada-kjs

十和田地区環境整備事務組合 指名競争入札参加資格審査申請受付

申請区分 および 提出書類	・建設工事、測量・建設コンサルタントなど 国土交通省統一様式ほか ・物品など(製造・売買・修繕・印刷・委託・賃貸借など) 組合指定様式ほか
有効年度	平成19年度
受付期間	平成19年2月1日(木)～2月28日(水)
問い合わせ・申し込み先	十和田地区環境整備事務組合事務局 総務係 TEL 0176-55-2178

郷土探訪

「古里の巨樹を訪ねて⑥野沢・豊間内」

野沢の縦【モミ】(町天然記念物)

浅水川近く、古川勝三郎宅の裏庭に樹齢三百数十年のモミの木がある。樹高三十一メートルの常緑高木だ。

文明年間(五百三十年前)、南部二十代藩主信時の三男重義(浅水の南政康の弟)が寺沢、野沢を知行した。古川家はその時随行してきた一番家来といわれ、「仁衛門」という屋号がついている。重義公は一代限りの城主。築城のころ応仁の乱で乱れ、南部氏も糠部の地を平定しようとしたこの地方の豪族と争っていたので、当時の居城平良崎北近の護りとして築城されたらしい。

古川家には古文書や刀などが残されていたが、昭和



野沢城跡のハリギリは大風で倒れた

イトル、直径百二十センチ、城跡西側の急斜面に根を伸ばし、その枝ぶりには長い年月を耐え抜いて生きてきたことを物語る。**岩ノ脇の藤【フジ】**
集落の氏神様・天満宮境内に樹齢

八年四月十六日の野沢大火(十四戸焼失)で同家も類焼し、モミの木だけが残ったという。

野沢の針桐【ハリギリ】

昭和四十九年九月二十九日に町の天然記念物に指定されたハリギリ(センノキ)が平成元年九月一日夜、腐って倒れた。

集落東側の高台、野沢城跡の神社。坂を登るとシベリア出征記念碑・古川佐助と刻まれ、オンコの根元には小さなほこら。脇にハリギリがあった。

数日の雨、爆発音のよ

うな「ドン」

という音で

近くの川守

田末松さん

が目覚まし

すと、農道

に覆いかぶ

さつて倒れて

いた。年輪四

百

年との声も聞

かれた。

野沢の小楢【コナラ】(町天然記念物)

集落の氏神様といわれる稲

荷神社境内にコナラが生えて

いる。ブナ科の落葉喬木で薪

や木炭に用いられる。

境内は子どもの遊び場にも

なっている。子どもたちは

「どんぐり」と呼び、親しみ

のある木だ。

樹齢約四百年、高さ十六メ

ートル、直径百二

十センチ、城跡西

側の急斜面に根を

伸ばし、その枝ぶ

りは長い年月を耐

え抜いて生きてき

たことを物語る。



野沢のコナラは急斜面でも生き生き伸びる

とが大切だということを肌で感じた。

五戸町文化財審議委員長

三浦 榮一

あたたかい善意

東北電力(株)八戸営業所(小澤匡所長)から街路灯5基、(株)ユアテック八戸営業所(風張幸助所長)から同取付工事一式

人材育成基金として

ふれあい市ごのへ(山田れつ会長)から10万円



三浦町長に目録を渡すふれあい市ごのへ会員ら

町の人口

(前月対比)

男 10,050人 (-7)

女 10,773人 (-9)

総人口20,823人 (-16)

世帯数 6,918世帯 (+7)

平成19年1月1日現在